

殺菌剤

タフブロック

タラロマイセス フラバス
SAY-Y-94-01株孢子 …………… 1 × 10⁸CFU/g

種類名/タラロマイセス フラバス水和剤
農林水産省登録/第21920号
(エス・ディー・エス バイオテック登録)
毒性/普通物*
有効年限/2年
包装/100g×80、500g×10、5kg×2

特 長

- 本剤は、栃木県農業試験場がいちご圃場から分離した有用糸状菌(タラロマイセス フラバス)を有効成分とする、生物農薬です。
- 稲のばか苗病、いもち病、もみ枯細菌病、苗立枯細菌病、褐条病および苗立枯病(リゾープス菌、フザリウム菌、トリコデルマ菌)に高い予防効果を示します。
- 有効成分であるタラロマイセス菌がもみ表面に付着、増殖し、病原菌の増殖・侵入を防ぎます。生育した苗の基部のもみ殻表面には黄色いコロニーが確認できます。
- 稲に対する寄生性、病原性がありません。また、育苗時に低温などに遭遇しても効果の変動が生じにくく、苗の生育に対しても悪い影響を与えません。
- 薬剤耐性菌に対しても同様の予防効果があります。
- 温湯消毒法との組み合わせにより、安定した防除効果が期待できます。
- 製剤は水に分散しやすい水和剤で、室温での保管が可能です。
- 鳥類、昆虫、水生生物、植物、土壌微生物のほか、きのこ類(しいたけ、エリンギ等)などに対して影響が認められていません。

適用病害と使用方法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用時期	総使用回数*	使用方法
稲	褐条病 ばか苗病 いもち病 苗立枯細菌病 もみ枯細菌病	200倍	催芽時	—	24時間種子浸漬
	ばか苗病 いもち病 苗立枯細菌病 もみ枯細菌病		催芽前		24～48時間種子浸漬
	苗立枯病 (フザリウム菌 リゾープス菌 トリコデルマ菌)	200倍	催芽時		24時間種子浸漬
			催芽前		24～48時間種子浸漬
	ばか苗病 いもち病 苗立枯細菌病 もみ枯細菌病	20倍	浸種前 ～催芽前		1時間種子浸漬
			苗立枯病 (フザリウム菌 リゾープス菌 トリコデルマ菌)		
稲 (箱育苗)	苗立枯病 (リゾープス菌)	200倍	は種時 覆土前		育苗箱(30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ)1箱当り 希釈液200mℓを土壌灌注 する

■使用上の注意

- タフブロックご利用の際にはクリーンな種粉（更新種子）、クリーンな培土（市販培土）を使用してください。
- 本剤の有効成分は生菌であるので、薬液調製後はできるだけ速やかに使用してください。また、開封後は密封して保管し、できるだけ早く使いきってください。
- 薬液調製の際は十分に攪拌してください。
- 種粉と処理薬液の容量比は1:1以上とし、種粉は目の粗い網袋などを用い、薬液処理時によくゆすってください。
- 本剤は他剤と混用すると十分に効果が発揮されない場合がありますので注意してください。
- 薬液処理後、種粉は薬液を攪拌せずにゆっくりと取り出し、種粉乾燥の際は、直射日光や極端な高温をさけてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。



- 使用の際は農業用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするるとともに衣服を交換してください。

- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。



- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。

- 夏期高温時の使用をさけてください。

■貯蔵上の注意

- 密封し、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。